

市議会が注目する令和8年度の事業

病児保育の実施施設の増設

関連予算 2億4,047万2千円

子どもが病気の際に、保護者が就労等により自宅での保育が困難な場合の保育ニーズに対応するため、病児を保育する施設を新規開設することにより、安心して子育てができる環境整備が進められます。



防犯灯の維持管理を地域から市へ

関連予算 1億4,031万3千円

安全で安心して生活することができる地域社会の実現をめざし、これまで地域により維持管理されてきた防犯灯を、地域の負担軽減を図るため、市へ移管し、市が直接維持管理を実施する手法へと全面転換が進められます。



PFSを活用した社会参加型介護予防

関連予算 1,507万4千円

健康寿命の延伸を図るとともに要介護状態への移行を緩やかにし、高齢者が元気で自立した生活を送れることをめざし、成果連動型民間委託契約方式（PFS）を活用した社会参加の促進を目的とした介護予防プログラムが実施されます。



既存市営住宅を活用した定住促進

関連予算 2,891万7千円

人口減少と少子高齢化が進む西郡地域において、若者・子育て世帯の居住誘導を図るため、既存市営住宅を活用し、リノベーションの実施や、居住する住宅の改修を自ら行うDIY住宅など、多様な住宅供給が行われます。



議会活動の記録

本会議
(1月27日、2月25日、26日、27日、3月3日、4日、27日)
議会運営委員会
(1月26日、2月9日、12日、3月3日、23日、26日)
総務常任委員会、予算決算常任委員会（総務分科会）
(3月17日、18日)
建設産業常任委員会、予算決算常任委員会（建設産業分科会）
(3月13日、16日)
文教常任委員会、予算決算常任委員会（文教分科会）
(3月11日、12日)
健康福祉環境常任委員会、予算決算常任委員会（健康福祉環境分科会）
(3月9日、10日)

予算決算常任委員会（全体会）
(3月4日、24日)
予算決算常任委員会（理事会）
(2月12日、3月3日、23日)
各派代表者会議
(1月23日、2月9日、3月26日)
議会だより編集委員会
(2月25日、3月27日)
意見書調整会議、幹事長会議
(3月25日)

3

令和8年
3月定例会

令和8年3月市議会定例会を、2月25日から3月27日まで開会しました。

1日目に市長から市政運営方針の説明があり、2～3日目に代表質問、4日目に代表質問及び個人質問、5日目に個人質問を行い、市政全般について質問しました。また、令和8年度当初予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査しました。

最終本会議では、議案に対する討論の後、人事議案等を追加上程し、すべての提出議案を可決・同意しました。

CONTENTS

- もくじ -

- P4 代表質問
- 公明党/大阪維新の会/八尾保守の会/
八尾の未来を紡ぐ会/日本共産党/新声/至誠会
- P8 個人質問
- 木村健二議員/柴谷匡哉議員/前園正昭議員/川上舞議員/
景山和香議員/露原行隆議員/五百井真二議員/越智妙子議員
- P11 1月臨時会の概要 所管事務調査の報告
- P12 委員会審査の概要
- P14 議決結果 採択された意見書 請願審査結果
6月定例会の予定

ホームページへのアクセス

発言通告



議会映像



議決結果



市議会はココに注目！

PICKUP
01

府立高校と連携した不登校児童・生徒支援

一人ひとりの状況やニーズに応じた多様な支援に引き続き取り組むとともに、府立八尾翠翔高校と連携した新たな居場所を整備し、子どもたちが未来への一歩を踏み出すための支援に取り組むための予算として1,007万5千円が当初予算に計上され、可決しました。



PICKUP
02

がんとの共生社会実現に向けた取り組み

40歳未満でがんの末期状態と診断された方が、住み慣れた自宅で療養し、自分らしい生活を送れるよう、患者とその家族の方の負担軽減を図るため、在宅介護サービスにかかる利用料等の一部を新たに助成する予算として80万2千円が当初予算に計上され、可決しました。

